

2022年度NIE実践報告書 作成要領

報告書作成にあたっては、以下のスケジュールおよび執筆要領を目安にしてください。

当協会NIEウェブサイト実践報告書のPDFデータを掲載するページがございます。ウェブ掲載を希望される場合は、下記執筆要領の「ウェブ掲載の留意点」をご一読くださるようお願いいたします。冊子作成の有無や作成部数に関しては、各協議会のご判断となります。

1. 作成スケジュール

◇発行月：2023年7月までに発行してください

※新規校の教師が実践前に閲覧できるよう、ご協力いただければ幸いです。

◇スケジュール案：

実践終了後 実践指定校への原稿依頼

1～7月 各協議会での編集作業、完成

実践指定校等への配布

新聞協会に冊子送付（50部）またはNIEウェブサイトで公開

※ウェブサイトで公開する場合は、PDFデータを新聞協会までお送りください

2. 原稿執筆要領

◇分量：1校につきA4判4ページ程度

必要に応じ資料、写真、図表などを挿入してください

新聞記事を掲載する場合は当該社への許諾手続きが必要です

◇ウェブ掲載の留意点：

NIEウェブサイトで報告書を公開される場合は、以下の点に配慮が必要な旨、実践指定校にお伝えください

①児童・生徒が特定できるカットは極力避ける

※バッジや掲示物、ワークシート、黒板等にかかれていた名前が写り込まないようにご配慮ください

※名前が写り込んでいる場合は、あらかじめマスキング処理をお願いします

②はっきり内容が判読できるようなサイズでの記事掲載は避ける

※判読できる場合は、あらかじめマスキング処理をお願いします

◇内容：

（1）学校としての取り組み

学校全体での取り組み内容のほか、どこに新聞を置き、どのような工夫をしたのか、複数のクラスで使用する場合は、ローテーションをどう組んだかなどもご記入ください。

(2) 実践事例

どの教科・科目、領域等で実践したか、研究のテーマならびに学習指導案（学習計画、授業の展開、指導の留意点、評価など）をご報告ください。授業などでの実践事例のほか、以下もご記入ください

- ・児童・生徒にN I Eに興味を持たせるための工夫

(例)「導入部分で4コマ漫画を使った」「写真探しをした」など

- ・オリエンテーション、新聞社見学、アンケート結果（要点のみで可）——など

(3) 実践前後の変化、実践の感想、今後の課題

- ①児童・生徒はどのように変わったか
- ②児童・生徒がN I Eについてどのような感想を持ったか
- ③実践者ご自身の感想
- ④反省点や課題となる事項
- ⑤その他

以 上

「新聞を活用した教育実践データベース」用実践例登録要領 (推進協議会用)

◇作業スケジュール：

2022年12月8日

NIEウェブサイトで入力フォームを公開
協議会から実践指定校への登録依頼

実践終了～23年6月

実践終了後、実践者がNIEウェブサイトから登録
実践教師には登録受付メールが送られます
入力内容を新聞協会を確認し、順次公開
※締め切りは、各地の実情に合わせて設定してください

- ・実践教師自身にNIEウェブサイトの実践例登録フォーム (<https://nie.jp/report/selected/>)
へアクセスしてもらってください
- ・独自認定校から報告いただいた場合も掲載します
- ・締め切り後に報告いただいた場合も、順次公開します

以 上